



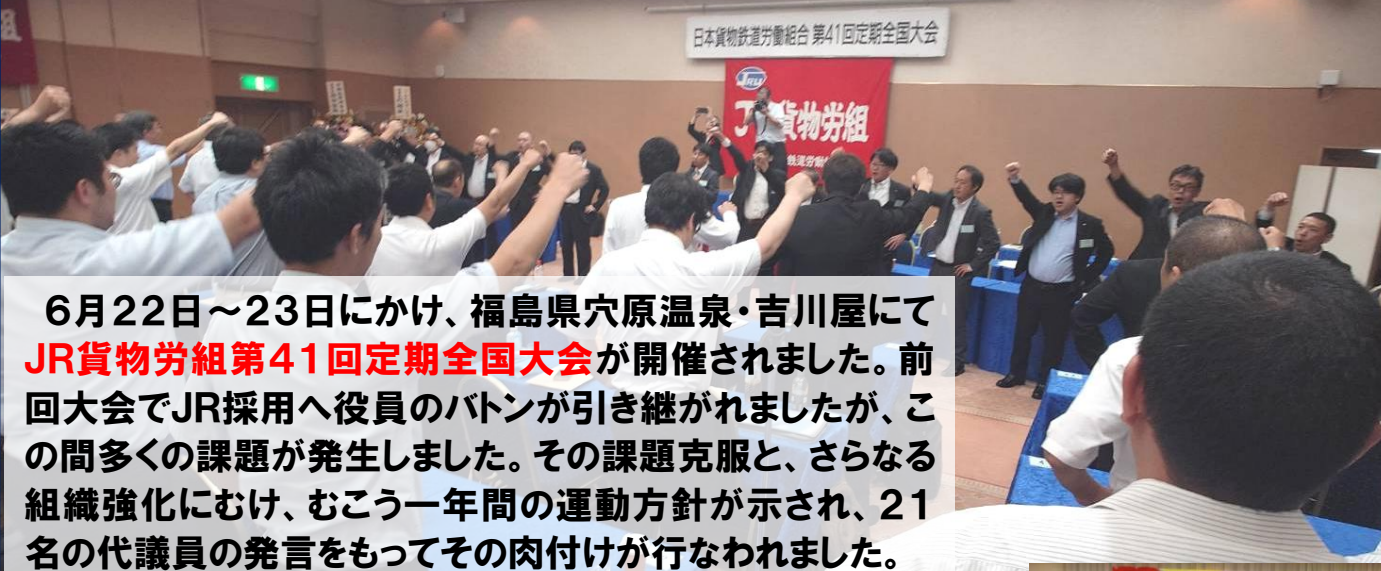
～ 自他共栄～ NO.47

2025年7月1日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

第41回定期全国大会 成功裡に終了!!!



6月22日～23日にかけて、福島県穴原温泉・吉川屋にて**JR貨物労組第41回定期全国大会**が開催されました。前回大会でJR採用へ役員のバトンが引き継がれましたが、この間多くの課題が発生しました。その課題克服と、さらなる組織強化にむけ、むこう一年間の運動方針が示され、21名の代議員の発言をもってその肉付けが行なわれました。

青年部代表として千葉事務長が発言!!!

◇発言要旨◇

- ① **2025JR総連春闘**では完全記名での抗議メッセージやZoomによる連絡体制構築など新たな取り組みに挑戦し、**夏季手当満額獲得闘争**ではFAX行動の強化を実施。
 - ② 在京でできる**沖縄平和学習会**の実施と**参院選勝利**にむけた取り組み。
 - ③ **東海労裁判勝利**にむけた職場討議資料作成。
 - ④ 将来にわたって「魅力あるJR貨物労組」をつくるため、**組織づくり・担い手づくり**をJR貨物労組総出で取り組もう！
- 以上、大きく4点について実践の報告と決意を発言しました。



全国大会1日目の大交流会は、**根岸青年部長**の一本締めで閉幕！

次は青年部の番だ！ 第39回定期全国委員会を成功させよう!!!

青年部は7月21日(月・祝)に、TKP品川カンファレンスセンターにて**第39回定期全国委員会**を開催し、昨1年間の取り組みの総括とむこう一年間の活動方針を確立します。青年部各機関において世代交代の組織課題を据えて、この1年間の実践と課題を持ち寄り、求心力のある貨物労組づくりを青年部から牽引していきましょう!!!

JR貨物労組青年部